

一般財団法人岡山県国際交流協会 令和7年度事業報告書

1. 国際交流の推進に関する事業

(1) 海外移住者関係団体活動支援事業〔支出額0千円〕

内 容 海外移住者の交流、又は移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動支援を実施
活動費交付 0件

(2) 海外技術研修員等ネットワークづくり〔支出額0千円〕

内 容 これまでの（H18～H31年度及びR7）海外技術研修員70名宛てに、知事、代表理事による協会30周年の祝辞やR8研修員の活躍を日本語と英語でメールにて情報発信した。

(3) 留学生と県民との交流会〔支出額83千円〕

実施日 令和7年12月13日（土）
内 容 県内在住の留学生等を迎え、出身国の紹介やグループトークなどで県民と交流した。
講 師 スリランカ、ミャンマー、ペルー、タイ、ベトナムの留学生等7名
岡山県から招聘されたブラジルの研修員2名
参加者 43名（日本人36名、外国人7名）

(4) 留学生等による国際理解学習支援プログラム〔支出額239千円〕

実施期間 令和7年7月～令和8年1月
内 容 小学校側が企画した授業案に適した留学生等を講師として派遣し、出身地紹介、講師の提供する遊びやゲームで児童と交流をした。
講 師 延べ19名（開催学校への参加順にて表記：ケニア、フィリピン、ペルー、ベトナム、ミャンマー、モロッコ）
実施校 8校

(5) ワールド・エクササイズ〔支出額78千円/収入額4千円（共催負担金）〕

実施日 令和7年10月18日（土）
場 所 岡山県総合グラウンド シゲトアアリーナ岡山（サブアリーナ）
内 容 県内在住の外国人と県民が、体操やアイスブレイクゲーム、ニュースポーツを体験し、体を動かしながら交流した。
参加者 26名（日本人16名、外国人10名）
共 催 岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山（一般社団法人岡山県総合協力事業団）、岡山県日中懇話会

2. 国際協力・貢献に関する事業

(1) 南米次世代育成推進事業〔支出額2,936千円〕

受入期間 令和7年9月17日～12月19日
事業内容 ブラジル県人会から推薦のあった次世代を担う若者2名を受け入れ、日常生活のサ

ポートやオリエンテーション、日本語教育、専門研修、県民との交流のために必要な支援を行った。

(2) 国際貢献NGO フェア〔支出額0千円〕

実施期間 令和7年10月1日(木)～10月31日(金)
場 所 岡山国際交流センター 1階 ロビー
内 容 NGO団体の活動状況等をパネル展示やチラシ・パンフレット設置等により紹介
主 催 (一財)岡山県国際交流協会
共 催 (特活)岡山県国際団体協議会

(3) 国際貢献・協力セミナー〔支出額185千円/収入額93千円〕

実施日 令和7年10月12日(日)
内 容 演題「映像が語る世界の現実と国際貢献の力 ―ショートフィルムが紡ぐ未来への道―」講師別所 哲也氏
(俳優/国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア」代表)
参加者 84名
共 催 岡山発国際貢献推進協議会
後 援 (特活)岡山県国際団体協議会、JICA 中国

3. 国際理解に関する事業

(1) 英語で話そう〔支出額45千円/収入額15千円〕

実施日 令和7年9月6日(土)
内 容 英語でのグループトーク、フリートーク
講師 カラン・スターク氏、カロリーナ・ヴァシレースカ氏(岡山県国際交流員)
参加者 53名(日本人37名、外国人16名)
対 象 日常英会話のできる中学生以上の岡山県民及び県内在住外国人
参加費 500円(協会会員、高校生以下、外国人は無料)

(2) 地球市民講座〔支出額236千円〕

※令和7年度は国際貢献・協力セミナーと一体的に開催

(3) 外国語講座(中国語・インドネシア語)

①中国語講座〔支出額9千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6階 語学室
実施日等 <入 門> 毎週土曜日 17時40分～19時10分
<初 級> 毎週土曜日 19時20分～20時50分
<中 級> 毎週日曜日 17時～18時30分
<上 級 A> 毎週土曜日 10時～11時30分
<上 級 B> 毎週日曜日 10時～11時30分
実施回数・受講者数 <入 門> 延42回、延161名
<初 級> 延42回、延107名
<中 級> 延42回、延290名
<上 級 A> 延42回、延158名

〈上 級 B〉 延 42 回、延 150 名
受 講 料(6 か月間) テキスト代別 高校生以下 16,000 円、協会会員 18,000 円、
一般 21,000 円
共 催 岡山県華僑華人総会

②インドネシア語講座〔支出額 0 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6 階 語学室
岡山国際交流センター 4 階 図書資料室及び語学室
実施日等 〈初 級〉 毎週土曜日 13 時～14 時 45 分
〈中 級〉 毎週日曜日 13 時～14 時 45 分
実施回数・受講者数 〈初 級〉 延 42 回、延 324 名
〈中 級〉 延 42 回、延 143 名
受 講 料(1 年間) テキスト代別 15,000 円及び協会会員費 2,000 円
共 催 岡山インドネシア友好協会

(4) 国際理解学習プラン講師派遣事業〔支出額 247 千円〕

実施期間 令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月
内 容 県内の NGO 団体を小中高等学校等(全県から公募)へ講師として派遣し、各 NGO 作成
の学習プランを実施
派遣団体 ・ INE (居場所づくりネットワーク) ・ アジア農村協力ネットワーク岡山
・ 岡山ユニセフ協会 ・ 岡山青年国際交流会
・ NPO 法人岡山日本語センター ・ 青年海外協力隊岡山県 OV 会
実 施 校 延べ 8 校 (小学校 4 校、高等学校 2 校、高等支援学校 1 校、高等専門学校 1 校)

(5) 図書資料室の運営〔支出額 2,870 円〕

【海外マガジン リサイクル週間】

実 施 日 令和 7 年 11 月 8 日(土)～15 日(土)
場 所 岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
内 容 海外マガジン及び除籍図書のリサイクル (無料譲渡)
利 用 者 延 39 名

(6) 韓国語講座〔支出額 461 千円／収入額 632 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
実施日等 18 時 30 分～19 時 40 分
〈入 門〉 第 1・3 金曜日
〈初 級〉 第 2・4 金曜日
〈中 級〉 第 2・4 水曜日
〈会 話〉 第 1・3 水曜日
実施回数・受講者数
〈入 門〉 全 20 回、延 265 名
〈初 級〉 全 20 回、延 263 名
〈中 級〉 全 20 回、延 289 名
〈会 話〉 全 20 回、延 178 名
受 講 料 協会会員 8,000 円、一般 10,000 円 (テキスト代別)

(7) 親子で遊ぼう—Family Friendly Event—〔支出額 44 千円〕

実施日 令和7年6月22日(日)
内 容 英語での歌やゲーム、英単語の練習で交流をした。
講師：ラファエル・ホーキンス氏 (ノートルダム清心女子大学非常勤講師)
参加者 49名

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営(情報提供及び相談への対応)〔支出額 1,706 千円〕

内 容 生活相談、観光情報、日本語講座関連情報、ボランティア情報等
相談件数 1,141 件

(2) 外国人相談センターの運営〔支出額 7,696 千円〕

内 容 在留外国人への各種相談、情報提供を計 24 か国語(日本語を含む)で提供。
面接・電話・メールで受付し、適切に関係機関へ取り次ぐ。
相談件数 1,201 件
法律相談 15 件
相談員派遣 0 回

(3) 多言語相談事業〔支出額 796 千円〕

【多言語相談〔中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語〕(117 回/年)】

実施日 <中国語・ポルトガル語>
毎月第1・第3土曜日 9時～13時
第2・第4水曜日 13時～17時
<ベトナム語>
毎月第1・第3土曜日 9時～13時
<タガログ語>
毎月第3木曜日 10時～14時
場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー相談室 他
内 容 県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語の4言語で対応
相談件数 延 42 件
〔中国語 11 件/ポルトガル語 18 件/ベトナム語 5 件/タガログ語 8 件〕

【スキルアップ研修(動画配信)】

実施日 令和7年7月15日(火)～令和7年8月22日(金)
令和8年2月24日(火)～令和8年3月16日(月)
内 容 1. 令和7年度外国人相談窓口相談員研修会(第1回)に係る動画
① 「入管法の基礎知識」
② 「難民等に対するアジア福祉教育財団難民事業本部の支援」
③ 「日本国際社会事業団の外国人支援活動と相談対応の留意点」
④ 「離婚後の子の養育に関する民法等の改正」
2. 令和7年度外国人相談窓口相談員研修会(第2回)に係る動画

- ① 「外国人の福祉支援における現状と課題」
- ② 「外国人の妊娠・出産・育児における現状と課題」
- ③ 「外国人及び相談員のメンタルヘルス」

対 象 者 31 名（外国人相談センター相談員、多言語相談員、企画情報課職員）

【情報交換会】※ボランティア登録制度の運営【ボランティア交流会】と合同開催

実 施 日 令和8年2月11日（水祝）

場 所 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール

内 容 人材バンク登録者による活動発表、外国文化紹介、
交流タイム（外国人相談センター・多言語相談員を含む）
発表者：スカム・アパサラー氏（通訳・翻訳、外国紹介、協会サポーター）
ラ・ヴァン・トゥック氏（通訳・翻訳、外国紹介、協会サポーター）

対 象 人材バンク登録者、新規登録希望者、相談員（外国人相談センター・多言語）

参 加 者 30 名（内、外国人センター・多言語相談員 5 名）

(4) 外国人のための無料法律相談（11 回）〔支出額 355 千円〕

実 施 日 毎月第3土曜日（4月を除く、3組/回）

場 所 岡山国際交流センター 6階 外国人相談室

内 容 弁護士による相談：仕事上のトラブル、離婚、DV、不動産取引トラブル、財産分与等について

相 談 者 延 19 名（組）

相談件数 延 19 件（組）

共 催 岡山弁護士会

(5) 行政書士による出入国手続き等相談事業〔支出額 2 千円〕

実 施 日 毎月第1・第3土曜日

場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー

内 容 行政書士が出入国手続き等に関する相談に対応

相 談 者 延 36 名〔日本人 10 名、外国人 26 名〕

相談件数 29 件

共 催 おかやま申請取次行政書士連絡会

(6) SNSを活用した情報発信事業〔支出額 33 千円〕

内 容 関係者のニーズを踏まえた適切な情報収集や関係団体との情報共有のほか、ネットワーク強化、当協会の顧客である外国人や県民に有益な情報を提供

5. 多文化共生社会実現に関する事業

(1) 日本語講座 〔支出額 1,241 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他

実 施 日 火曜日 10 時～11 時 40 分（入門～中級）〔延 39 回、延 421 名〕

〃 18 時 30 分～20 時 10 分（入門～中級）〔延 40 回、延 379 名〕

水曜日 10 時～11 時 40 分（入門～中級）〔延 41 回、延 444 名〕

〃 18 時 30 分～20 時 10 分（入門～中級）〔延 41 回、延 317 名〕

木曜日 10 時～11 時 40 分（入門～中級）〔延 43 回、延 435 名〕
金曜日 10 時～11 時 40 分（入門～中級）〔延 41 回、延 363 名〕
土曜日 15 時 10 分～16 時 50 分（入門～中級）〔延 42 回、延 284 名〕
対 象 者 小学生以上の県内在住外国人
講 師 (特活)岡山日本語センター(OJC)、岡山日本語教師ネットワーク(ONN)
受 講 料 無料（ジャパニーズクラス会員入会が必要）
受講者数 延 2,643 名〔延 287 回〕

(2) 日本語ボランティアスキルアップ事業〔支出額 29 千円〕

実 施 日 令和 7 年 12 月 14 日(土)
場 所 オンライン開催
内 容 県内の日本語学習支援に携わる方等を対象に、オンラインでの日本語学習支援方法を学ぶ研修を実施した。
(地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業との合同開催)
対 象 県内で日本語学習支援に携わる方等
参 加 者 27 名

(3) 日本語教室開設・活動支援事業〔支出額 1 千円〕

実施期間 令和 7 年 5 月～令和 8 年 2 月
内 容 日本語教室の開設又は日本語教室の質的向上や拡充を行うグループ、個人を支援する。(助成金の交付、教室開設支援サポーターの派遣、教室見学のサポートなど)
交付件数 0 件

(4) 多文化共生マップ〔支出額 3 千円〕

実施期間 令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月
内 容 インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページ上で情報を提供
掲載言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語で掲載
掲載箇所 118 箇所

(5) 日本語学習支援事業〔支出額 30 千円〕

内 容 日本語教材の貸出
場 所 岡山国際交流センター 4 階 図書資料室
貸出対象 日本語教師ボランティア、子ども日本語学習サポーター
事業内容 日本語学習リソースコーナーの運営、図書資料の購入及び貸出業務
貸出実績 245 冊

(6) 地域共生サポーター養成・研修事業〔支出額 54 千円〕

実 施 日 令和 8 年 2 月 7 日(土)
内 容 地域共生サポーターの制度説明(10 分) 説明：岡山県国際課 副参事 山下 正博氏
講義(40 分) 「ひとが『そこにいていい』と思える多文化共生社会を創る」
講師：Gehrtz 三隅 友子氏(徳島大学名誉教授、流通科学大学特任教授)
事例発表(15 分) 講師：福田 岳史氏(協会相談員、日本語教師)
グループワーク(60 分) 「あなたにとってのボランティア活動とは？」
ファシリテーター：Gehrtz 三隅 友子氏

対 象 地域共生サポーター登録者及び新規登録希望者
参 加 者 35 名

(7) 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会〔支出額 41 千円〕

実 施 日 令和 7 年 9 月 24 日（水）
場 所 岡山国際交流センター 8 階 イベントホール
内 容 会議（総会）及び研修会
・会議（総会）
① 副会長の選任について
② R7 年度（一財）岡山県国際交流協会の事業について
③ 岡山県国際交流協会 令和 7 年度事業計画について
・研修会（グループワーク）
「岡山県の日本語教育について」
講師 小川 京子氏（地域日本語教育総括コーディネーター）
秋田 節子氏（地域日本語教育コーディネーター）
劉 典子氏（地域日本語教育コーディネーター）
対 象 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会の構成 16 団体および各市町村職員
参 加 者 14 団体、22 名

(8) 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業〔支出額 114 千円〕

内 容 行政窓口・学校等における外国人と日本人関係者のコミュニケーションを通訳ボランティアとして支援するため、語学レベルの高い者を「多文化共生コミュニケーションサポーター」として登録し派遣する。
登 録 者 52 名（英語 22 名、中国語 13 名、ポルトガル語 4 名、ベトナム語 2 名、タガログ語 2 名、ネパール語 1 名、韓国語 1 名、オランダ語 1 名、シンハラ語 1 名、スペイン語 1 名、フランス語 1 名、ヘブライ語 1 名、ベンガル語 1 名、モンゴル語 1 名）
実施期間 令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月
派遣件数 7 件

【多文化共生コミュニケーションサポーターを対象とした研修会】

実 施 日 令和 8 年 2 月 28 日（土）
※災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業と同時開催
（多文化共生コミュニケーションサポーター研修は前半で開催）
内 容 講義 「多文化共生コミュニケーションサポーターに求められる役割と心構え」
講師 菊池 哲佳博士（政策・メディア）
明星大学 人文学部 国際コミュニケーション学科 准教授
一般社団法人 多文化社会専門職機構 理事・事務局長
対 象 多文化共生コミュニケーションサポーター登録者及び新規登録希望者
参 加 者 32 名

(9) 子ども日本語学習サポーター事業〔支出額 1,598 千円〕

内 容 県内小・中学校等からの依頼を受け「子ども日本語学習サポーター」を派遣し、外国にルーツを持つ児童・生徒等の日本語学習を支援する。

実施期間 令和7年4月～令和8年2月
派遣件数 31校（小学校16校、中学校15校）
内 容 放課後の日本語学習支援等
活動回数 延368回

【研修会の開催】

実施日 令和7年8月3日（土）
対 象 子ども日本語学習サポーター登録者、日本語学習支援者など
内 容 子どもへの支援における基本的な心構えとケーススタディ子ども日本語学習サポーター制度の説明等
講師 辻村 文子 氏 大阪YWCA日本語教師会会員
神戸市教育委員会事務局小学校JSL教室支援員

参加者 対面31名、オンライン15名 計46名

【交流会の開催】オンライン開催

実施日 令和7年10月7日（木）
対 象 子ども日本語学習サポーター登録者、日本語学習支援者など
内 容 県内の子どもの日本語教育に関する情報を広く促進するための交流会
講師：公益財団法人橋本財団 事務局 濱田 さゆり氏
岡山理科大学付属高等学校 教諭 桑原 直子氏
ファシリテーター：（一財）岡山県国際交流協会
地域日本語教育コーディネーター 秋田 節子氏 劉 典子氏
地域日本語教育総括コーディネーター 小川 京子氏

参加者 オンライン27名

(10) 多言語による情報提供事業〔支出額0円〕

実施期間 令和7年4月～令和8年3月
内 容 各団体のサイトを集めたリンク集「外国人のための生活情報」を更新し、協会ホームページから在住外国人に情報を提供した。また、4月から施行の新しい道路交通法の情報など外国人に喚起したい情報をホームページで提供した。
掲載言語 英語、繁体字、簡体字、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語

(11) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業〔支出額7,796千円〕

実施期間 令和7年4月～令和8年3月
内 容
・県からの委託を受け、岡山県内の地域日本語教育の推進を図った。
・岡山県地域日本語教育コーディネーターの配置（総括コーディネーター2名、地域コーディネーター4名）
・総合調整会議の開催（令和7年7月11日、令和8年2月6日）
地域日本語教育の現状把握と事業計画について協議。
・日本語学習サポーターオンライン交流会（令和7年5月30日：11名、12月3日：13名）
県内の日本語学習支援者が情報を共有し交流を深めた。
・日本語学習サポーター初期研修の実施（令和7年9月～12月、全5回、参加者43名）
吉備中央町でのモデル事業に向けて、日本語学習支援者の育成を図った。
・プレ日本語教室の開催（令和7年11月～12月、全5回、参加者延べ27名（日本人18名、外国人9名））

日本語教室の空白地域であった吉備中央町において、日本語学習の機会を創出した。

- ・オンライン日本語講座の試行（令和8年1月9日～27日、全6回、参加者延べ17名（日本人12名、外国人5名））

(12) 日本文化紹介事業〔支出額123千円／収入額21千円〕

実施日 令和7年12月14日（土）
内 容 在住外国人と日本人参加者が集い、水引アートや上和菓子作りを体験した。
対 象 外国人、一般県民
参加者 18名

(13) 「やさしい日本語」の普及事業〔支出額8千円〕

実施日 令和7年9月7日（日）
場 所 ロマン高原かよう総合会館
共 催 吉備中央町
内 容 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（上記（11））との合同企画として「やさしい日本語研修会、にほんご勉強会&交流会」を開催した。

【第1部】

① 「やさしい日本語研修会」（日本人16名）

内容：地域住民が日常生活でよく使う会話をやさしい日本語で行う技術を習得することで、母語に関わらず円滑なコミュニケーションができるようになることを促し、多文化共生のまちづくりを目指す。

対象：やさしい日本語に関心のある県民

講師：劉 典子氏（岡山県地域日本語教育コーディネーター）

② 「にほんご勉強会」（学習者（外国人）10名、サポーター（日本人）1名）

内容：外国人住民が日常的なやりとりで使う日本語を学び地域住民とのコミュニケーション促進を目指す。

対象：県内の外国人住民

講師：小川 京子氏（岡山県国際交流協会地域日本語教育総括コーディネーター）

【第2部】交流会

対象：やさしい日本語研修会参加者およびにほんご勉強会参加者

参加者：27名（日本人17名、外国人10名）

内容：やさしい日本語を使って交流会

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) ボランティア登録制度の運営〔支出額143千円〕

【国際ボランティア人材バンクの管理運営】

内 容 国際ボランティア（通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、協会サポーター、IT等9分野）の登録、ボランティア紹介等

登 録 者 延489名（分野別登録者の計）

紹介実績 延75名

・通訳・翻訳ボランティア 延29名

（ベトナム語9名、中国語7名、英語5名、韓国語3名、

ポルトガル語3名、フランス語2名）

・ホームステイ受入	延 4 家庭
・ホームビジット受入	延 ー
・日本文化紹介	延 1 名
・外国紹介	延 9 名
・協会サポーター	延 29 名
・I T	延 3 名
協会ボランティア活動実績	
・情報相談コーナー	延 167 名
・図書資料室	延 436 名

【ボランティア交流会】

実 施 日	令和8年2月11日（水祝）
内 容	人材バンク登録者による活動発表、外国文化紹介、交流タイム 発表者：スカム・アパサラー氏（通訳・翻訳、外国紹介、協会サポーター） ラ・ヴァン・トゥック氏（通訳・翻訳、外国紹介、協会サポーター）
対 象	人材バンク登録者及び新規登録希望者
参 加 者	30 名

(2) 災害時多言語支援センター設置事業〔支出額 229 千円〕

内 容	①大規模災害時において、外国人を支援できるよう、県、協会、岡山市、倉敷市、県社協、ボランティアが連携し、災害時多言語支援センターの設置・運営訓練を実施 ②災害時多言語支援センター運営に必要な物品、備蓄品を整備
場 所	岡山国際交流センター 1 階情報コーナー ほか
実 施 日	令和7年8月24日（日）
参 加 者	35 名

(3) 災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)研修事業〔支出額 100 千円〕

実 施 日	令和8年2月28日（土）
参 加 費	無料
対 象	・災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）登録者 ・外国語通訳・翻訳の知識及び経験を有する人
主 催	（一財）岡山県国際交流協会
参 加 者	50 名（関係者含む）
共 催	岡山県、岡山市
内 容	・県災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）制度説明 （岡山県県民生活部国際課） ・講義「災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)に求められる役割と心構え」 ・災害時の外国人の状況、通訳・翻訳の心構え、やさしい日本語など ・災害時の翻訳実践練習 翻訳資料①「県民の皆様へ（岡山県災害多言語支援センターの開設について）」
講 師	菊池 哲佳（きくち あきよし）氏 （明星大学人文学部国際コミュニケーション学科 准教授）

(4) NGO 団体の運営助成事業〔支出額 100 千円〕

実施期間 令和7年4月～令和8年2月
内 容 NGO等の活動を支援するため、(特)岡山県国際団体協議会に助成金を交付

(5) NGOの活性化支援事業〔支出額0千円〕

実施期間 実施なし
内 容 NGO団体を支援し、地域の国際交流・協力活動等の活性化を図るため、活動の一部を助成。1件につき上限5万円
助成団体 なし

7. 岡山国際交流センターの管理運営

(1) センターの施設及び設備の管理

(2) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業〔支出額62千円〕

内 容 ・施設のPR用パンフレット・チラシの作成及び想定される利用者への郵送
・SNS発信、タウンページ掲載

(3) 岡山国際交流センター ホームページの運用〔支出額53千円〕

ホームページを利用して、センターと協会の事業を紹介するとともに、岡山国際交流センターの貸施設などの情報を提供する。

8. その他

(1) 会報誌「おかやま国際交流」の発行〔支出額399千円〕

会報誌「おかやま国際交流」を年4回発行(10頁／各号1,500部)

(2) 協会ホームページの運用〔支出額1,155千円〕

協会のイベント、国際交流・国際理解、外国人支援等の情報を提供
年間ページビュー数(令和7年度)延 107,965件
年間新規ユーザー数(令和7年度)延 37,725件

(3) 会員の状況(令和8年3月31日現在)〔支出額45千円／収入額946千円〕

正会員

① 個人会員	172名	(会費 年額	2,000円)
② 団体会員	30団体	(会費 年額	10,000円)
③ 賛助会員	3団体	(会費 年額	30,000円)
ジャパニーズクラス会員	106名	(会費 年額	2,000円)